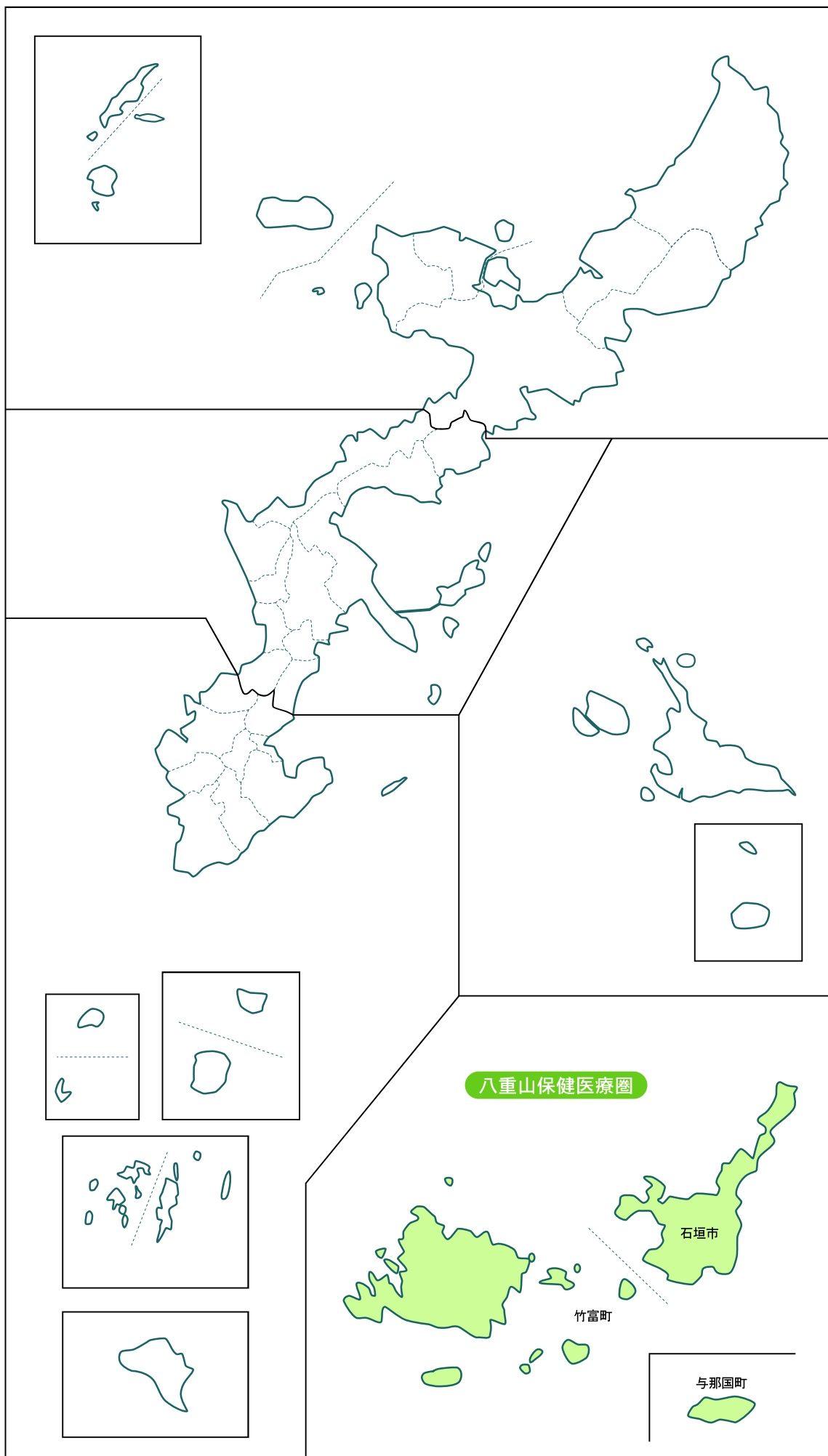


# ■八重山地区保健医療計画

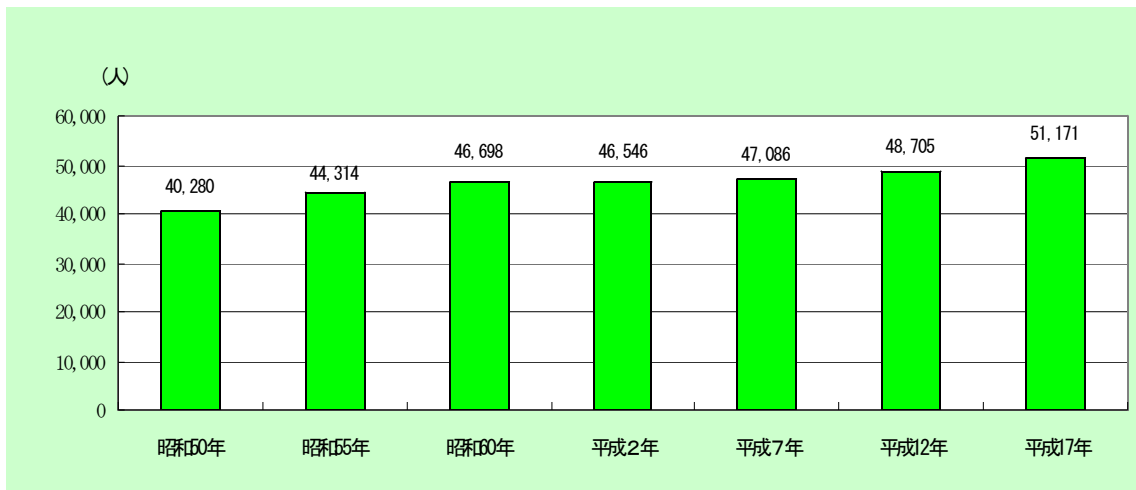


# 1 人口構成

## (1) 総人口の推移

昭和50年の国勢調査以降、緩やかに増加しています。

図5-1 年次別総人口の推移



資料：総務省「国勢調査」

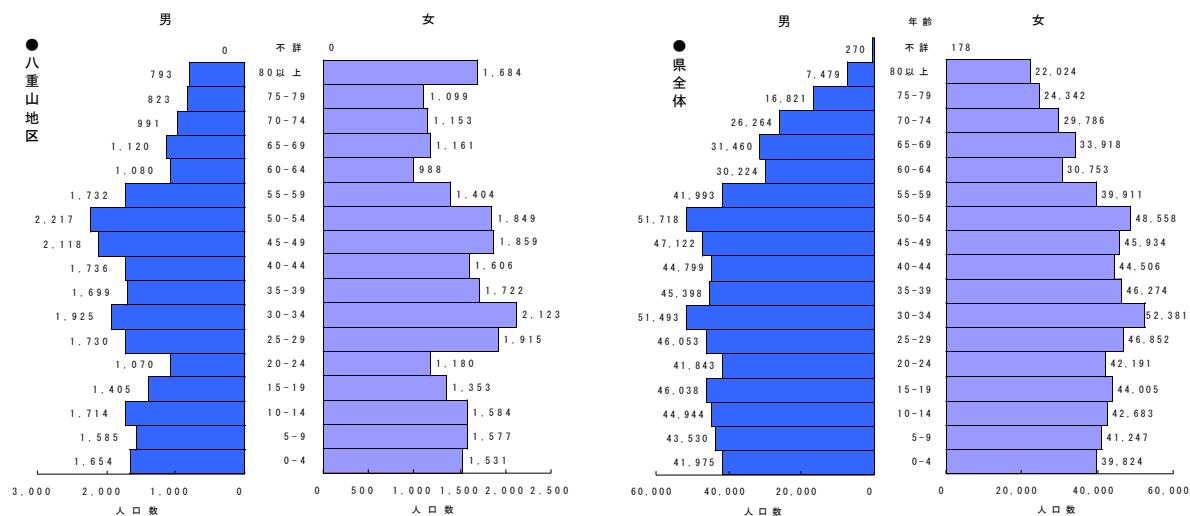
## (2) 年齢階級別人口構成

年齢階級別人口について県全体と比較してみると、人口に占める15～24歳の男女の割合が低くなっています。

図5-2 年齢階級別人口ピラミッド (平成17年)

八重山地区

県全体



資料：総務省「平成17年国勢調査」

### (3) 市町村別人口の推移

市町村別に人口の推移を見ると、石垣市は昭和50年から平成17年の30年間で1万人以上人口が増加しており、圏域内人口の約9割を占めています。竹富町は昭和55年以降増加していますが、与那国町は減少傾向となっています。

表5-1 市町村別人口の推移

市町村	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
石垣市	34,657	38,819	41,177	41,245	41,777	43,302	45,183
竹富町	3,468	3,376	3,467	3,468	3,508	3,551	4,192
与那国町	2,155	2,119	2,054	1,833	1,801	1,852	1,796
合計	40,280	44,314	46,698	46,546	47,086	48,705	51,171

資料：総務省「国勢調査」

平成17年の市町村別年齢3区分別割合は、0～14歳の年少人口については、3市町とも20%を下回っています。65歳以上の老年人口については、竹富町が20%を超えています。また、15～64歳の生産年齢人口は、3市町とも60%を超えています。

表5-2 市町村別年齢別人口規模と構成割合（平成17年）

市町村	人 口								老年化指数
	実 数 (人)					割 合 (%)			
	総人口	0～14歳	15～64歳	65歳以上	年齢不詳	0～14歳	15～64歳	65歳以上	
石垣市	45,183	8,651	28,946	7,585	1	19.1	64.1	16.8	87.7
竹富町	4,192	651	2,659	882	0	15.5	63.4	21.0	135.5
与那国町	1,796	343	1,106	347	0	19.1	61.6	19.3	101.2
合計	51,171	9,645	32,711	8,814	1	18.8	63.9	17.2	91.4
県全体	1,361,594	254,203	888,046	218,897	448	18.7	65.2	16.1	86.1

資料：総務省「平成17年国勢調査」

## 2 人口動態

平成18年の人口動態について県全体と比較してみると、自然増加率は県全体を下回っていますが、それ以外は上回っています。

表5-3 人口動態の推移

年次	人口	出 生		死 亡				自然増加		死 産		周産期死亡	
		実 数	人口千対	実 数	人口千対	(再掲) 乳児死亡者数		実 数	人口千対	実数	出生千対	実数	出生千対
						実 数	出生千対						
平成 12	48,668	647	13.3	322	6.6	4	6.2	325	6.7	28	41.5	4	6.2
13	48,684	665	13.7	380	7.8	2	3.0	285	5.9	22	32.0	3	4.5
14	49,081	580	11.8	360	7.3	0	0.0	220	4.5	17	28.5	6	10.2
15	49,432	613	12.4	357	7.2	2	3.3	256	5.2	16	25.4	4	6.5
16	50,096	685	13.7	385	7.7	3	4.4	300	6.0	17	24.2	5	7.3
17	50,919	615	12.1	377	7.4	1	1.6	238	4.7	21	33.0	2	3.3
18	51,589	645	12.5	432	8.4	2	3.1	213	4.1	35	51.5	9	13.8
県全体	1,361,000	16,483	12.1	9,121	6.7	39	2.4	7,362	5.4	615	36.0	83	5.0

資料：県福祉保健部「衛生統計年報（人口動態編）」

### 3 医療施設等の概況

各医療施設数を人口10万対で県全体と比較してみると、一般診療所、歯科診療所及び訪問看護ステーションが上回っています。

表5-4 病院・一般診療所・歯科診療所・薬局・訪問看護ステーション数

	病 院				一般診療所		歯科診療所		薬局		訪問看護 ステーション	
	施設数	10万対	病床数	10万対	施設数	10万対	施設数	10万対	施設数	10万対	事業所数	10万対
八重山	3	5.9	509	997.3	32	62.7	25	49.0	16	31.3	3	5.9
沖縄県	95	7.0	19,766	1,451.7	766	56.3	583	42.8	563	41.3	46	3.4
全 国	9,026	7.1	1,631,473	1,276.9	97,442	76.3	66,732	52.2	51,233	40.1	5,309	4.2

資料：県福祉保健部「衛生統計年報（衛生統計編）」、県業務衛生課、県高齢者福祉介護課  
病院・一般診療所・歯科診療所・薬局（平成17年）、訪問看護ステーション（平成19年）

八重山地区における医療施設については、石垣島に病院3か所、診療所24か所、歯科診療所22か所、薬局16か所あり、圏域の主要な医療機能を担っています。

また、離島の医療施設については、竹富島、西表島、小浜島、黒島、鳩間島、由布島、加屋真島、新城島（上地・下地）、波照間島のうち、西表島には県立診療所が2か所、竹富島及び黒島には竹富町立診療所、小浜島及び波照間島には県立診療所があります。また、与那国島には与那国町立診療所があります。

離島の歯科診療所は、西表島に2か所、与那国島に2か所あります。

### 4 保健医療従事者の概況

#### (1) 医師・歯科医師・薬剤師

医師等数を人口10万対で県全体と比較してみると、医師、薬剤師は下回っていますが、歯科医師については上回っています。

表5-5 医師・歯科医師・薬剤師数（平成18年）

	医 師		歯 科 医 師		薬 剤 師	
	実数（人）	10万対	実数（人）	10万対	実数（人）	10万対
八重山	84	161.5	34	65.4	56	107.7
沖縄県	2,964	216.7	755	55.2	1,822	133.2

資料：県福祉保健部「衛生統計年報（衛生統計編）」

#### (2) 看護職員（保健師・助産師・看護師・准看護師）

看護職員数について人口10万対で県全体と比較してみると、看護師、准看護師は下回っていますが、保健師、助産師については上回っています。

表5-6 保健師・助産師・看護師・准看護師数（平成18年）

	保健師		助産師		看護師		准看護師	
	実数（人）	10万対	実数（人）	10万対	実数（人）	10万対	実数（人）	10万対
八重山	23	44.4	12	23.2	305	588.7	117	356.0
沖縄県	544	39.8	263	19.2	9,439	689.9	4,871	356.0

資料：県医務・国保課

## 5 医療機関等一覧

### (1) 病院一覧

市町村	施設名
石垣市	石垣島徳洲会病院
	かりゆし病院
	県立八重山病院

### (2) 在宅療養支援診療所一覧

市町村	施設名
石垣市	やいま中央クリニック

### (3) 訪問看護ステーション一覧

市町村	事業所名
石垣市	訪問看護ステーション うりずん
	訪問看護ステーション 太陽の里
	訪問看護ステーション ゆいケアサービス

## 6 生活習慣病等の疾病に対応した保健医療対策の推進

### (1) がん・糖尿病・脳卒中・急性心筋梗塞の医療連携体制の整備に向けて

#### 現状と課題

#### ア がん

がんの医療体制として、主な6種類のがん（肺がん、胃がん、肝がん、大腸がん、乳がん、子宮がん）の診療についてみると、標準的ながんの治療を担う医療機関は3病院あります（うち1病院は乳がん等の二次検査に対応）。そのうち、手術療法を行う医療機関が2病院（うち1病院は胃がんのみ実施）、化学療法を行う医療機関が2病院（うち1病院は胃がん、大腸がん、乳がんのみ実施）あります。また、胃がんに対応可能な診療所が5か所、大腸がんに対応可能な診療所が3か所、肝がんに対応可能な診療所が1か所あります。なお、放射線療法を行う医療機関がないため、沖縄本島の医療機関を受診する必要があります。

専門的ながんの治療を担う医療機関として、肝がんの手術療法及び化学療法に加えて、ラジオ波焼灼療法を実施している医療機関が1病院あります。他のがんの専門的治療は沖縄本島の医療機関において対応しています。

がんの療養支援体制としては、緩和ケアを実施する病院はありませんが、在宅療養を

支援する病院が3病院、がん診療可能な医療機関が6診療所（うち在宅療養支援診療所は1か所）、終末期療養支援の可能な医療機関が4診療所あります。

がんの診療では有効な治療法を切れ目なく提供する体制が求められており、当圏域では沖縄本島の専門的治療機関を含めた医療機関による連携体制を構築することが必要です。

また、がんの患者には、疼痛などの身体的苦痛の軽減だけでなく、家族を含めた精神的な面での支援も求められており、患者の生活の質（QOL）の向上のための緩和ケアの充実及び終末期療養支援の充実を図る必要があります。

### イ 糖尿病

糖尿病の医療体制は、境界型糖尿病について、定期的な通院や糖負荷試験を行うなど服薬を必要としない生活指導を実施している医療機関は12診療所あります。

初期・安定期の医療機関は、16診療所あります。

専門治療機関としては、3病院が対応しており、そのうち2病院は教育入院及び糖尿病教室を実施しています。他の1病院は妊婦への対応及び急性増悪時の対応を行っています。

慢性合併症の医療体制としては、人工透析を必要とする糖尿病性腎症に2病院1診療所、糖尿病性網膜症に1病院1診療所、糖尿病性足病変に3病院が対応しています。

### ウ 脳卒中

脳卒中は、発症後早期の治療が重要であり、速やかな救急搬送が必要です。当圏域内では離島の診療所、役場消防団、第十一管区海上保安本部石垣航空基地、石垣市消防本部及び沖縄県（防災危機管理課及び八重山支庁総務・観光振興課）の連携により、急性期医療機関のある石垣島へほぼ2時間以内に搬送しています。

急性期の医療体制としては、受入可能な医療機関が1病院1診療所あります。脳出血のごく早い時期や脳梗塞への内科的治療（t-PAによる脳血栓溶解療法等）が可能な医療機関は1病院あり、脳内血腫摘出術は1病院及び脳外科を標榜する診療所（1か所）で対応しています。

回復期の医療体制としては、受入可能な医療機関が3病院あり、そのうち回復期リハビリテーション病棟を有する医療機関が1病院あります。

維持期の医療体制としては、通所リハビリテーションを実施している医療機関が1病院2診療所、介護老人保健施設が2施設あります。また、脳卒中の維持期対応可能な医療機関は3病院7診療所（うち在宅療養支援診療所は1か所）あります。

脳卒中は多くの場合、長期の治療期間と何らかの後遺症を伴うため、患者にとって急性期の治療から回復期のリハビリテーション、退院後のかかりつけ医などによる継続的な療養管理・指導等の在宅療養支援までの医療が切れ目なく提供されることが必要です。

### エ 急性心筋梗塞

急性心筋梗塞は、発症後早期の治療が重要であり、速やかな救急搬送が必要です。当

圏域内では、関係機関の連携により離島から石垣島へほぼ2時間以内に搬送しています。

また、病院前救護の対応として、圏域内における自動体外式除細動器（AED）は、74か所に84台（平成19年10月現在。石垣市消防本部調べ）と設置が進んでいますが、より一層の設置の促進及び地域住民を対象とした発症時の適切な応急手当に関する知識（AED、心肺蘇生法等）の普及・啓発が必要です。

急性期の医療体制としては、受入可能な医療機関が1病院あり、経皮的冠動脈形成術（PTCA・カテーテル治療、血栓溶解術）及びペースメーカー移植は対応可能ですが、緊急冠動脈バイパス術、大動脈内バルーンポンピング（IABP）等については対応できる医療機関がないため、沖縄本島の医療機関に搬送する必要があります。

回復期の医療体制としては、心臓リハビリテーションを実施している医療機関が1病院あります。（ただし、心大血管疾患リハビリテーション料届出済み医療機関はなし。）

再発予防の医療体制としては、往診・訪問診療対応可能医療機関が1病院、また、循環器疾患対応可能な診療所は9か所（うち在宅療養支援診療所は1か所）あります。

急性心筋梗塞は、急性期の治療から早期のリハビリテーション、退院後の健康管理及び再発予防のため、かかりつけ医等による継続的な療養管理・指導等の医療が切れ目なく提供されることが必要です。

## 施策

### ●地域医療連携体制の構築による地域医療の確保

ア 県立八重山病院を中心とする4疾病（がん、糖尿病、脳卒中、急性心筋梗塞）に関する地域医療連携の推進

(ア) 八重山圏域地域医療連携協議会」（平成17年度設置）等の地域医療連携に関する協議の場の開催

(イ) 圏域内の病院、急性期医療機関及び福祉保健所担当者等による情報交換会の継続開催

(ウ) 県立八重山病院を中心とする4疾病に関する地域連携クリティカルパスの導入

(エ) 県立八重山病院における診療登録医制（仮称・準備中）の推進

(オ) 県立八重山病院を中心とする離島の診療所を含む医療連携の充実

イ 地域医療連携に関する研修会の開催

ウ 脳外科、循環器科等の専門医師及び離島医療の安定的な確保・充実

### ●地域住民への情報提供・啓発

ア 医療機能別医療機関名を記載した医療連携体制の情報提供（ホームページ等）

## 達成目標

指 標 名	現状値 (平成19年度)	目標値 (平成24年度)
がんの地域連携クリティカルパスの圏内での導入	無	有
がんの地域連携クリティカルパスの導入病院数	0	1
糖尿病の地域連携クリティカルパスの圏内での導入	無	有
糖尿病の地域連携クリティカルパスの導入病院数	0	1
脳卒中の地域連携クリティカルパスの圏内での導入	無	有
脳卒中の地域連携クリティカルパスの導入病院数	0	1
急性心筋梗塞の地域連携クリティカルパスの圏内での導入	無	有
急性心筋梗塞の地域連携クリティカルパスの導入病院数	0	1

# 八重山保健医療圏 がんの医療体制図

医療機関の名称は、50音順で記載しています。

## 《目標》

- 手術、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた集学的治療の実施
- 身体症状、精神心理的問題の対応を含めた全人的な緩和ケア
- 初期段階からの緩和ケア、緩和ケアチームによる専門的な緩和ケア
- ※ さらに、がん診療連携拠点病院としては、院内がん登録、剖検率の向上、相談支援体制、地域連携支援、必要な研修等

## 専門的ながん診療

**都道府県がん診療連携拠点病院**  
【琉大附属病院】

**肺がん対応医療機関**  
沖縄病院 県立中部病院 中頭病院  
浦添総合病院 沖縄赤十字病院 県立南部医療センター 豊見城中央病院 那覇市立病院 琉大附属病院

**大腸がん対応医療機関**  
北部地区医師会病院 県立中部病院 中頭病院 ハートライフ病院 浦添総合病院 沖縄協同病院 沖縄赤十字病院 県立南部医療センター 豊見城中央病院 那覇市立病院 琉大附属病院

**地域がん診療連携拠点病院**  
【北部地区医師会病院 県立中部病院 那覇市立病院】

**胃がん対応医療機関**  
北部地区医師会病院 県立中部病院 中頭病院 浦添総合病院 沖縄赤十字病院 県立南部医療センター 豊見城中央病院 那覇市立病院 琉大附属病院

**乳がん対応医療機関**  
北部地区医師会病院 沖縄病院 県立中部病院 中頭病院 浦添総合病院 沖縄赤十字病院 県立南部医療センター 豊見城中央病院 那覇市立病院 琉大附属病院 那覇西クリニック 宮良クリニック

**肝がん対応医療機関**  
県立北部病院 北部地区医師会病院 沖縄病院 宜野湾記念病院 県立中部病院 中部徳洲会病院 中頭病院 ハートライフ病院 浦添総合病院 大浜第一病院 沖縄協同病院 沖縄赤十字病院 おもろまちメディカルセンター 県立南部医療センター 同仁病院 豊見城中央病院 那覇市立病院 南部徳洲会病院 琉大附属病院 県立宮古病院 県立八重山病院

**子宮がん対応医療機関**  
県立中部病院 沖縄赤十字病院 県立南部医療センター 豊見城中央病院 琉大附属病院

**放射線療法対応医療機関(6がん)**  
沖縄病院  
県立中部病院  
沖縄赤十字病院  
県立南部医療センター  
那覇市立病院  
琉大附属病院

## 療養支援

### 《目標》

- 本人の意向により在宅等生活の場での療養を選択できるようにする
- 緩和ケアの実施
- 希望する患者に対する看取り

**緩和ケア病棟を有する病院** なし

**がんの在宅療養を支援する病院 (3病院)**  
石垣島徳洲会病院 かりゆし病院  
県立八重山病院

**在宅療養患者への緩和ケア実施病院 (0病院)**  
なし

**がん診療可能診療所(在宅療養支援診療所届け出済み)(1診療所)**  
やいま中央クリニック

**がん診療可能診療所(5診療所)**  
上原内科医院 下地第2脳神経外科  
てるや内科胃腸科 博愛医院  
宮良内科・胃腸科医院

**往診又は訪問診療を行っているがん診療可能診療所 (3診療所)**  
博愛医院 宮良内科・胃腸科医院 やいま中央クリニック

**終末期の患者の受入を行っているがん診療可能診療所 (4診療所)**  
下地第2脳神経外科 博愛医院 宮良内科・胃腸科医院 やいま中央クリニック

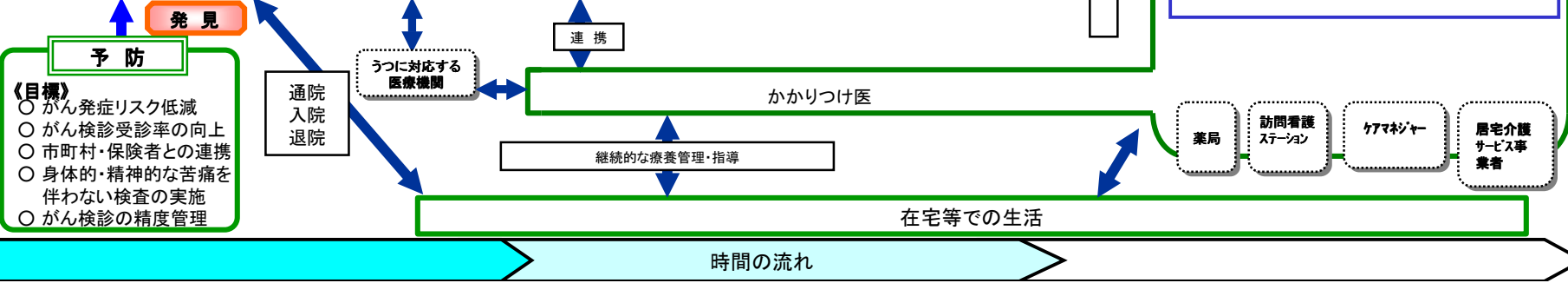
紹介・転院・退院時の連携

## 標準的ながん診療

- 《目標》
- 精密検査や確定診断等の実施
  - 精密検査受診率の向上
  - 診療ガイドラインに準じた診療
  - 初期段階からの緩和ケア
  - 専門治療後のフォローアップ
  - 疼痛等身体症状の緩和、精神心理的問題の対応
  - 抗がん剤等服薬管理

がん種別	精密検査	精密検査受診率	診療ガイドライン	緩和ケア	抗がん剤等服薬管理
<b>肺がん</b>	○	○	○	○	○
<b>胃がん</b>	○	○	○	○	○
<b>大腸がん</b>	○	○	○	○	○
<b>肝がん</b>	○	○	○	○	○
<b>乳がん</b>	○	○	○	○	○
<b>子宮がん</b>	○	○	○	○	○

経過観察 合併症併発・再発・緊急時の連携



医療機能

# 八重山保健医療圏 がんの医療体制表

医療機関の名称は、50音順で記載しています。

	【がんを予防する機能】	【専門的ながん診療機能】	【標準的ながん診療機能】	【在宅療養支援機能】
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>●禁煙などがん発症のリスク低減</li> <li>●がん検診の受診率向上</li> <li>●がん検診の精査受診率向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●集学的治療の実施</li> <li>●緩和ケアチームによる治療初期段階からの専門的な緩和ケア</li> <li>●精神心理的な問題対応を含めた全人的な緩和ケア</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●精密検査や確定診断の実施</li> <li>●診療ガイドラインに準じた診療の実施</li> <li>●専門治療後のフォローアップ</li> <li>●治療の初期段階からの緩和ケアの実施</li> <li>●身体症状の緩和、精神心理的な問題への対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●患者の意向を踏まえた、在宅等の生活の場での療養支援</li> <li>●緩和ケアの実施</li> </ul>
医療機関例		<ul style="list-style-type: none"> <li>●都道府県がん診療連携拠点病院 琉大附属病院</li> <li>●地域がん診療連携拠点病院 北部地区医師会病院 県立中部病院 那覇市立病院</li> <li>●乳がん対応医療機関(10病院 2診療所) 北部地区医師会病院 沖縄病院 県立中部病院 中頭病院 浦添総合病院 沖縄赤十字病院 県立南部医療センター 豊見城中央病院 那覇市立病院 琉大附属病院 那覇西クリニック 宮良クリニック</li> <li>●肺がん対応医療機関(9病院) 沖縄病院 県立中部病院 中頭病院 浦添総合病院 沖縄赤十字病院 県立南部医療センター 豊見城中央病院 那覇市立病院 琉大附属病院</li> <li>●胃がん対応医療機関(9病院) 北部地区医師会病院 県立中部病院 中頭病院 浦添総合病院 沖縄赤十字病院 県立南部医療センター 豊見城中央病院 那覇市立病院 琉大附属病院</li> <li>●大腸がん対応医療機関(11病院) 北部地区医師会病院 県立中部病院 中頭病院 ハートライフ病院 浦添総合病院 沖縄協同病院 沖縄赤十字病院 県立南部医療センター 豊見城中央病院 那覇市立病院 琉大附属病院</li> <li>●肝がん対応医療機関(21病院) 県立北部病院 北部地区医師会病院 沖縄病院 宜野湾記念病院 県立中部病院 中部徳洲会病院中頭病院 ハートライフ病院 浦添総合病院 大浜第一病院 沖縄協同病院 沖縄赤十字病院 おもろまちメディカルセンター 県立南部医療センター 同仁病院 豊見城中央病院 那覇市立病院 南部徳洲会病院 琉大附属病院 県立宮古病院 県立八重山病院</li> <li>●子宮がん対応医療機関(5病院) 県立中部病院 沖縄赤十字病院 県立南部医療センター 豊見城中央病院 琉大附属病院</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●がん対応病院(3病院) 石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 県立八重山病院</li> <li>●乳がん対応医療機関(3病院) 石垣島徳洲会病院 かりゆし病院<small>※(治療は他医療機関紹介)</small> 県立八重山病院<small>※黒マンモグラフィ検診二次検査協力医療機関</small></li> <li>●肺がん対応医療機関(1病院) 県立八重山病院</li> <li>●胃がん対応医療機関(2病院 5診療所) 石垣島徳洲会病院 県立八重山病院 上原内科医院 てるや内科胃腸科 宮良内科・胃腸科医院 博愛医院 やいまま中央クリニック</li> <li>●大腸がん対応医療機関(1病院 3診療所) 県立八重山病院 てるや内科胃腸科 宮良内科・胃腸科医院 やいまま中央クリニック</li> <li>●肝がん対応医療機関(1病院 1診療所) 県立八重山病院 てるや内科胃腸科</li> <li>●子宮がん対応医療機関(1病院) 県立八重山病院</li> <li>●緩和ケアチーム対応病院(0病院) なし</li> <li>●精神的苦悩、うつ病患者治療可能病院等(3病院 0診療所) 石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 県立八重山病院</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ホスピス・緩和ケア病棟を有する病院 なし</li> <li>●がんの在宅療養を支援する病院(3病院) 石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 県立八重山病院</li> <li>●在宅療養患者への緩和ケア実施病院(0病院) なし</li> <li>●がん診療可能診療所(在宅療養支援診療所届け出済み)(1診療所) やいまま中央クリニック</li> <li>●がん診療可能診療所(5診療所) 上原内科医院 下地第2脳神経外科 てるや内科胃腸科 博愛医院 宮良内科・胃腸科医院</li> <li>●終末期の患者の受入を行っているがん診療可能診療所(4診療所) 下地第2脳神経外科 博愛医院 宮良内科・胃腸科医院 やいまま中央クリニック</li> <li>●薬局</li> <li>●訪問看護ステーション</li> <li>●ケアマネージャー</li> <li>●在宅介護サービス事業者</li> </ul>
求められる事項抄)	<p>【医療機関】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●精密検査の実施</li> <li>●がん検診の内部精度管理</li> <li>●市町村・保険者との連携</li> <li>●身体的・精神的苦痛を伴わない検診の実施</li> </ul> <p>【行政・保険者等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●がん検診の実施</li> <li>●地域がん登録の実施</li> <li>●がん検診の外部精度管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●専門的検査・専門的診断の実施</li> <li>●集学的療法の実施</li> <li>●専門的な緩和ケアチームの配置</li> <li>●セカンドオピニオンの提供</li> <li>●喪失した機能のリハビリテーション</li> <li>●禁煙・分煙の施設認定</li> <li>●院内がん登録の実施</li> <li>●部検査の向上</li> <li>●相談支援体制</li> <li>●地域連携支援</li> <li>●必要な研修の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●診断・治療に必要な検査の実施</li> <li>●病理診断や画像診断等の実施</li> <li>●手術療法又は化学療法の実施</li> <li>●診療ガイドラインに準じた診療</li> <li>●緩和ケアを実施</li> <li>●喪失した機能のリハビリテーション</li> <li>●禁煙外来の設置</li> <li>●禁煙・分煙の施設認定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●訪問診療、訪問看護、訪問リハビリ</li> <li>●希望する患者に対する看取り</li> <li>●疼痛等に対する緩和ケアが実施可能</li> <li>●専門診療機関、標準的ながん診療機関と、経過観察、合併症併発、再発・緊急時の連携</li> <li>●生活環境整備</li> <li>●福祉用具の適正なアダプテーション</li> <li>●在宅介護サービスとの連携</li> </ul>
連携	<p>●要精検者の確実な医療機関受診</p> <p>●医療施設間における診療情報・治療計画の共有(退院後の緩和ケアを含む)</p>			
指標による現状把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>●禁煙・分煙認定された医療機関の数</li> <li>●がん診療連携拠点病院の整備状況</li> <li>●院内がん登録の実施状況</li> <li>●緩和ケアの実施状況</li> <li>●がん医療に関する情報提供体制</li> <li>●地域連携クリティカルパスの整備状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●標準的ながん診療を行う病院数(3病院)</li> <li>●がん診療連携拠点病院の整備状況(なし)</li> <li>●院内がん登録の実施状況(0病院)</li> <li>●緩和ケアの実施状況緩和ケア病棟(0床)・緩和ケア外来(なし) 緩和ケアチーム対応(なし)</li> <li>●がん医療に関する情報提供体制 がん5年生存率の算定(0病院)</li> <li>●がん5年生存率の公表(0病院)</li> <li>●地域連携クリティカルパスの整備状況(0病院)</li> <li>●セカンドオピニオン外来(3病院中、2病院)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●緩和ケアの実施状況 緩和ケア病棟(0床)・緩和ケア外来(0病院) 緩和ケアチーム対応(0病院)</li> <li>●医療用麻薬の消費量</li> <li>●がん患者の在宅死亡割合(沖縄県医療機能調査より) 在宅療養支援診療所の適用後～平成19年2月15日までの計: 在宅看取り数:0人、うちがん末期患者数:0人(0%)</li> </ul>	
<p>●75歳以下の年齢調整死亡率 ●地域がん登録に積極的に協力する医療機関の数</p>				

# 八重山保健医療圏 糖尿病の医療体制図

医療機関の名称は、50音順で記載しています。

(不可)

血糖コントロール

(優)

## 急性増悪時治療

### 《目標》

- 糖尿病昏睡等 急性合併症の治療の実施

県立八重山病院

転院・退院時連携

## 専門治療

### 《目標》

- 血糖コントロール不可例に対する指標改善のための教育入院等、集中的な治療の実施

#### 専門治療病院

石垣島徳洲会病院 かりゆし病院  
県立八重山病院\*

#### 妊婦対応可能専門治療病院

県立八重山病院\*

\*教育入院は実施していない

血糖コントロール不可例の連携

## 慢性合併症治療

### 《目標》

- 糖尿病の慢性合併症の専門的な治療の実施

#### 人工透析を必要とする腎症

石垣島徳洲会病院  
県立八重山病院  
与那覇医院

#### 糖尿病性網膜症

県立八重山病院  
宮良眼科医院

#### 糖尿病性足病変

石垣島徳洲会病院  
かりゆし病院  
県立八重山病院

紹介時・治療時連携

## 初期・安定期治療

### 《目標》

- 糖尿病の診断及び生活習慣病の指導
- 良好な血糖コントロール評価を目指した治療

上原内科医院 下地脳神経外科 下地第2脳神経外科 てるや内科胃腸科 仲間内科クリニック  
博愛医院 宮良内科・胃腸科医院 やいま中央クリニック 与那覇医院  
竹富町立竹富診療所 県立西表西部診療所 県立大原診療所 県立小浜診療所 県立波照間診療所  
与那国診療所

服薬が必要な糖尿病例の連携

## 早期発見

### 《目標》

- 特定健診等での早期発見

## 境界型糖尿病などへの対応

- 《目標》 ○ 耐糖能異常の者への生活習慣の指導 ○ 服薬治療の必要性の判断

上原内科医院 てるや内科胃腸科 仲間内科クリニック 博愛医院 宮良内科・胃腸科医院 やいま中央クリニック 与那覇医院  
県立西表西部診療所 県立小浜診療所 県立波照間診療所  
与那国診療所

時間の流れ

# 八重山保健医療圏 糖尿病の医療体制表

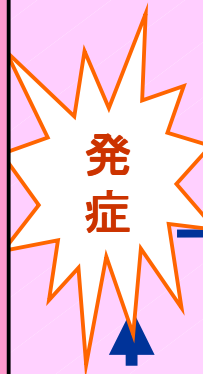
医療機関の名称は、50音順で記載しています。

機能	【耐糖能異常 早期発見】	【境界型糖尿病などへの対応】	【初期・安定期治療】	【専門治療】	【急性増悪時 治療】	【慢性合併症治療】
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>●特定健診等を実施すること</li> <li>●特定保健指導等を実施すること</li> <li>●要医療者への受診勧奨すること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●糖尿病の診断を行うこと</li> <li>●服薬治療の必要性の判断を行うこと</li> <li>●生活習慣の指導を実施すること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●良好な血糖コントロール評価を目指した治療を実施すること</li> <li>●合併症の早期発見すること</li> <li>●糖尿病の生活習慣の指導を実施すること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●血糖コントロール指標を改善するために、教育入院等の集中的な治療を実施すること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●糖尿病昏睡等急性合併症の治療を実施すること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●糖尿病の慢性合併症の専門的な治療を実施すること</li> </ul>
医療機関名	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各市町村国保</li> <li>●各市町村衛生部局</li> <li>●政府管掌健康保険</li> <li>●組合勤管掌健康保険</li> <li>●共済組合、他被用者健康保険</li> <li>●事業者(労働安全衛生法に基づく健診の実施)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●境界型糖尿病について定期的に通院させ、糖負荷試験を行うなどフォローをしている(11診療所) 上原内科医院 てるや内科胃腸科 仲間内科クリニック 博愛医院 宮良内科 胃腸科医院 やいま中央クリニック 与那覇医院 県立西表西部診療所 県立小浜診療所 県立波照間診療所 与那国診療所</li> <li>●管理栄養士・保健師を配置している医療保険者</li> <li>●市町村担当課</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●初期安定期治療対応可能診療所(15診療所) 上原内科医院 下地脳神経外科 下地第2脳神経外科 てるや内科胃腸科 仲間内科クリニック 博愛医院 宮良内科 胃腸科医院 やいま中央クリニック 与那覇医院</li> <li>竹富町立竹富診療所 県立西表西部診療所 県立大原診療所 県立小浜診療所 県立波照間診療所 与那国診療所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●専門治療病院 石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 県立八重山病院※ ※教育入院実施なし</li> <li>●妊婦対応可能専門治療病院 県立八重山病院</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●24時間対応可能専門治療病院 県立八重山病院</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●人工透析を必要とする腎症(2病院 1診療所) 石垣島徳洲会病院 県立八重山病院 与那覇医院</li> <li>●糖尿病性網膜症(1病院 1診療所) 県立八重山病院 宮良眼科医院</li> <li>●糖尿病性足病変対応(3病院) 石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 県立八重山病院</li> </ul>
求められる事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>●特定健診の実施</li> <li>●特定保健指導の実施 情報提供、動機づけ支援、積極的支援</li> <li>●要医療者への早期受診勧奨</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●75gOGTT、HbA1c等の必要な検査の実施が可能なこと(診療所)</li> <li>●糖尿病の診断が可能であること(診療所)</li> <li>●食事指導、運動指導が可能であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●糖尿病の専門的指導が可能であること</li> <li>●食事療法、運動療法及び薬物療法による血糖コントロールが可能であること</li> <li>●低血糖時及びシックデイの対応が可能であること</li> <li>●専門治療を行う医療機関及び急性・慢性合併症治療を行う医療機関と診療情報や治療計画を共有するなどして連携していること</li> <li>●合併症発見のための検査(眼底検査、フットケア、胸部X線、神経学的検査など)の実施又は外部機関へ連携して行えること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各専門職種等のチームによる集中的な治療が実施可能であること</li> <li>●糖尿病患者の妊娠に対応可能であること</li> <li>●食事療法、運動療法実施のための施設</li> <li>●他の医療機関との診療情報や治療計画の共有等の連携</li> <li>●他の医療機関との診療情報や治療計画の共有等の連携</li> <li>●合併症発見のための検査の実施が可能であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●急性合併症治療が24時間可能</li> <li>●食事療法、運動療法実施のための施設</li> <li>●他の医療機関との診療情報や治療計画の共有等の連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●網膜症、腎症、神経障害等合併症について、それぞれ専門的な検査・治療が実施可能</li> <li>●網膜症:光凝固療法・網膜剥離の手術等が実施可能</li> <li>●腎症:微量アルブミン検査、エコー、透析が実施可能</li> <li>●他の医療機関との連携</li> </ul>
連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>●要医療者の医療機関への紹介</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●必要に応じて医療保険者や市町村担当課への紹介</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●血糖コントロール困難者の教育入院の紹介</li> <li>●糖尿病緊急症発症の際の専門病院への紹介</li> <li>●合併症発見のための専門科(眼科等)との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●外来治療可能になった患者の診療所への逆紹介</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●外来治療可能になった患者の診療所への逆紹介</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●安定期治療を行う医療機関との連携</li> </ul>
	<p>①必要に応じた医療→保健への紹介をしていく仕組みの構築 ②標準的な治療の普及</p>		<p>①病院の診療所支援体制の周知 ②標準的な治療の普及 ③患者への病診連携のPR</p>			
	<p>①様式を統一した対象者の情報の共有 ②関連機関の資源に関する共有</p>					
指標による現状把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>●リスク要因保有者の減少 40歳以上のメタリックシンドローム該当者(県) 男27.5%、女16.5%(県民栄養調査)</li> <li>●特定健診受診率(未実施)</li> <li>●特定保健指導実施率(未実施)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●境界型糖尿病の減少 40歳以上の糖尿病予備群(県) 男6.4%、女4.4%(県民栄養調査)</li> <li>●医療からの紹介を受け保健指導を実施する医療保険者数・市町村数(未定)</li> <li>●境界型など軽度耐糖能異常を定期的にフォローする医療機関数(11診療所)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●血糖コントロール不可の者の率(特定健診のHbA1c結果から把握) ●糖尿病による失明発症率(未把握) ●薬物療法からの離脱実績(特定健診の受療状況調査から把握) ●糖尿病腎症による透析導入率(県H13 171人) ●治療中断率(特定健診の血糖レベルと受療状況調査から把握)</li> <li>●生活習慣指導を自院スタッフで実施している医療機関数 運動指導(2病院)、栄養指導(2病院)、禁煙指導(0病院)</li> <li>●糖尿病教室等の患者教育を実施する医療機関数(2病院)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●運動・栄養・禁煙指導全てを自院スタッフで実施する医療機関数(2病院) ●糖尿病療養士認定者数(病院0人・診療所0人)</li> <li>●教育入院を実施する医療機関数(2病院)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●急性増悪時治療を行う医療機関数(1病院)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●慢性合併症治療を行う医療機関数 腎症(2病院1診療所) 網膜症(1病院1診療所) 足病変対応(3病院)</li> </ul>
	<p>連携に関する指標 ●保健と医療の情報共有のしくみの導入数(未実施) ●地域医療連携クリティカルパスの導入数(0) ●診療所と病院の情報共有のしくみの導入数(0) ●標準的な治療を実施している医療機関数(ネットワークへの参加、研修会への参加で把握)(未実施)</p>					

# 八重山保健医療圏 脳卒中の医療体制図

医療機関の名称は、50音順で記載しています。

医療機能



救急要請  
救急搬送

## 救急医療

### 《目標》

- 来院後1時間以内の専門的治療開始
- 急性期のリハビリテーション実施

### 急性期医療機関

県立八重山病院  
(受入・検査・内科的治療・手術)

下地第2脳神経外科  
(受入・検査・手術)

t-PAによる脳血栓溶解療法を実施可能な病院

県立八重山病院

退院時連携

## 発症予防

- 危険因子の状態等チェック
- 生活習慣等保健指導



※主に入院機能を担う医療機関

転院時連携

## 身体機能を回復させるリハビリテーション

### 《目標》

- 回復期のリハビリテーション実施（失語対応含む）
- 再発予防治療、基礎疾患・危険因子の管理

回復期患者受け入れ病院（3病院） 石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 県立八重山病院

回復期リハビリテーション病棟を有する病院  
(1病院) かりゆし病院

●抑うつ状態への対応が可能な病院  
(3病院) 石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 県立八重山病院

転院・退院時連携

## 日常生活への復帰及び維持のためのリハビリテーション (介護保険によるリハビリテーション)

### 《目標》

- 維持期のリハビリテーション実施
- 在宅等への復帰及び日常生活継続を支援
- 生活環境整備、福祉用具適応

脳卒中患者に対し、通所リハビリテーションを実施している病院（1病院）  
石垣島徳洲会病院

脳卒中患者に対し、通所リハビリテーションを実施している診療所（2診療所）  
下地第2脳神経外科 やいま中央クリニック

抑うつ状態への対応が可能な病院・診療所  
(1病院) (0診療所)  
石垣島徳洲会病院

その他の通所リハビリテーション事業所  
(介護老人保健施設2施設)

地域包括支援センター

ケアマネジャー

訪問看護ステーション

居宅介護サービス事業者

調剤薬局

歯科診療所

退院・退所・通院、在宅療養支援

## 生活の場における療養支援

### 《目標》

- 在宅療養支援
- 希望する患者に対する看取り

維持期の脳卒中患者受け入れ可能病院  
(3病院) 石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 県立八重山病院

脳卒中患者の訪問診療実施病院（2病院）  
石垣島徳洲会病院 県立八重山病院

脳卒中診療可能診療所(在宅療養支援診療所届け済み)（1診療所）  
やいま中央クリニック

脳卒中診療可能診療所（7診療所）  
上原内科医院 下地脳神経外科 下地第2脳神経外科 てるや内科胃腸科 仲間内科クリニック 博愛医院 宮良内科・胃腸科医院

脳卒中患者の訪問診療実施診療所（3診療所）  
博愛医院 宮良内科・胃腸科医院 やいま中央クリニック

抑うつ状態への対応が可能な病院・診療所  
(3病院) (0診療所) 石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 県立八重山病院

## 在宅等での生活

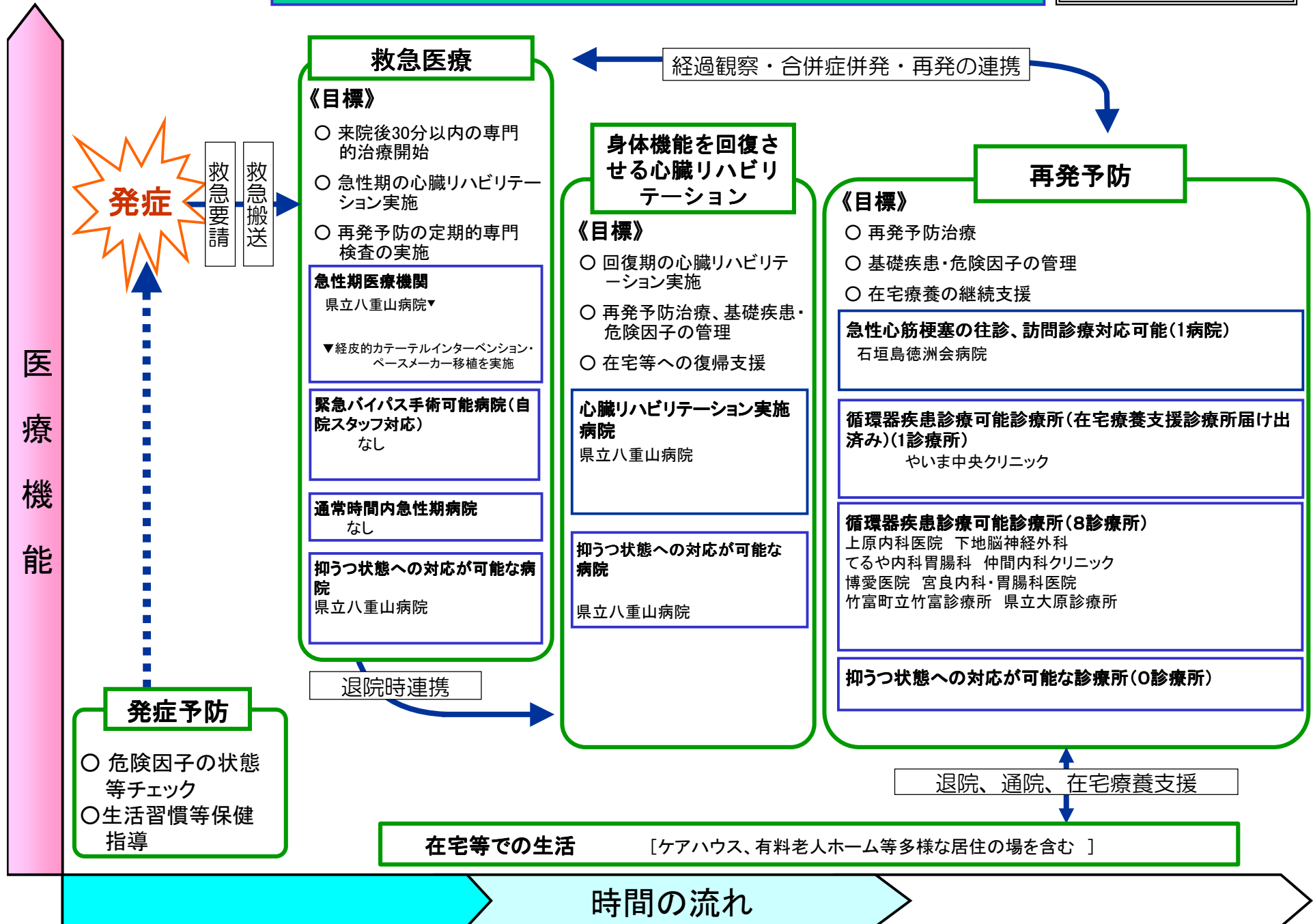
[ケアハウス、有料老人ホーム等多様な居住の場を含む]

## 時間の流れ



# 八重山保健医療圏 急性心筋梗塞の医療体制図

医療機関の名称は、50音順で記載しています。



# 八重山保健医療圏 急性心筋梗塞の医療体制表

医療機関の名称は、50音順で記載しています。

機能	【発症予防の機能】	【応急手当・病院前の救護の機能】	【救急医療の機能】	【身体機能を回復させる心臓リハビリテーション実施の機能】	【再発予防の機能】
目標	●急性心筋梗塞の発症を予防すること	●急性心筋梗塞の疑われる患者ができるだけ専門的な診療が可能な医療機関に到着できること ●AEDの設置	●患者の来院後30分以内の専門的治療開始すること ●合併症の再発予防、在宅復帰のための心臓リハビリテーションを実施すること ●再発予防の定期的専門的検査を実施すること	●再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の管理を実施すること ●合併症や再発予防、在宅復帰のための心臓リハビリテーションを実施すること ●在宅復帰を支援すること ●再発予防等に関し必要な知識を教えること	●再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の管理を実施すること ●在宅療養を継続できるよう支援すること
医療機関例	●かかりつけ医	●患者の周囲にいる者 ●救急救命士	●急性期医療機関（24時間対応可能病院）（1病院） 県立八重山病院▼ （▼経皮的カテーテルインターベンション、ペースメーカー移植を実施）  ●自院スタッフにて緊急バイパス手術可能病院（0病院）なし ●心臓病専用病室（CCU）等を有する病院（1病院） 県立八重山病院（1床） ●抑うつ状態への対応が可能な病院（1病院） 県立八重山病院	●心臓リハビリテーション実施医療機関（1病院） 県立八重山病院※ ※循環器専門医の指示の下、心臓リハビリテーションを実施  ●抑うつ状態への対応が可能な病院（1病院） 県立八重山病院	●急性心筋梗塞住診、訪問診療対応可能（1病院）石垣島徳洲会病院 ●循環器疾患診療可能（在宅療養支援診療所届け出済み）（1診療所） やいまま中央クリニック ●循環器疾患診療可能診療所（8診療所） 上原内科医院 下地脳神経外科 てるや内科胃腸科 仲間内科クリニック 博愛医院 宮良内科・胃腸科医院 竹富町立竹富診療所 県立大原診療所 ●抑うつ状態への対応が可能な診療所（0診療所）なし
求められる事項（抄）	●基礎疾患の管理 ●発症予防・早期発見に関する啓蒙 ●初期症状出現時における周囲者の対応に関する教育	●患者の周囲にいる者による適切な処置 ●救急救命士による適切な処置 ●救急隊による適切な急性期医療提供病院への速やかな搬送 ●住民への啓蒙	●必要な検査及び処置が24時間対応可能 ●専門的な診療を行う医師等が24時間対応 ●ST上昇型心筋梗塞の場合、来院後30分以内の冠動脈造影検査が実施可能 ●全身管理や心筋梗塞の合併症治療が可能 ●器械的補助循環装置、ペースメーカー不全などへの対応可能 ●適切な運動処方や包括的なリハビリテーションが実施可能 ●抑うつ状態等の対応が可能であること	●再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の管理、抑うつ状態等への対応が可能であること ●ECG、除細動等急性増悪時の対応が可能であること ●適切な運動療法、食事療法等の実施が可能であること ●再発や重症不整脈発症時等における対応法について教育を行っていること	●再発予防治療や基礎疾患・危険因子の管理、抑うつ状態への対応が可能であること ●緊急時の除細動等急性増悪時の対応が可能であること
連携		●専門的な診療が可能な医療機関への迅速な搬送	●医療機関到着後30分以内の専門的な治療の開始 ●他の医療機関との診療情報・治療計画の共有	●緊急の内科的・外科的治療に対応するための連携	●緊急の内科的・外科的治療に対応するための連携 ●他の医療機関や介護保険サービス事業所等と診療情報や治療計画を共有する等して連携していること ●在宅でのリハビリ、再発予防のための管理を医療機関と訪問看護ステーション、薬局が連携し実施できること
	発症から治療開始までの時間短縮	① 消防、医療機関の連携			
	医療機関間の連携	① 診療情報・治療計画の共有 ② 緊急の内科的・外科的治療に対応するための連携			
指標による現状把握	●リスク要因保有者の減少 40歳以上の妙齢リソントローム該当者（県） 男27.5%、女16.5%（県民栄養調査）	●発症から医療機関到着までの時間 ●Death on Arrivalの減少 ●AEDの設置数	●急性心筋梗塞による死亡の減少 年齢調整死亡率（平成17年度 16.1%（県））		
	●特定健診受診率 平成17年度基本健康診査受診率33.7%（八重山保健所管内） 平成17年度定期健康診査受診率55.7%（八重山労働基準監督管内） ●特定保健指導実施率	●発症から救急通報までの時間 ●救急要請から医療機関到着までの時間	●CCU等を有する医療機関数・病床数（1病院） ●冠動脈造影検査及び治療実施医療機関数（24時間対応可能 1病院）	●心臓リハビリテーション実施医療機関数 ●心大血管疾患リハビリテーション料算定している病院（0施設）	●介護保険によるリハビリテーション実施施設数 ●通所リハビリテーション事業所（3事業所） 平成19年3月末現在
	連携に関する指標 ●地域連携クリティカルパスの導入率（0）				

## (2) 地域職域連携による生活習慣病の予防対策

### 現状と課題

#### ア 八重山圏域における死亡原因の状況

当圏域の死亡原因の状況をみると、男性の胃がんや脳梗塞によるものが多いのが特徴です。

平成17年に県が発表した10年間（1993～2002年）の市町村別標準化死亡比（SMR。沖縄県全体を100とした場合の各市町村の比の値）によると、当圏域において、男性は全死因において、石垣市111.20と与那国町126.86が有意に高い値を示しており、女性は竹富町79.20と有意に低い値を示しています。

男性の胃がんは、石垣市186.48、竹富町214.15が高い値を示しています。

脳出血は、3市町の男女とも県全体と比べて有意な差はありませんが、脳梗塞は、石垣市が男性126.60、与那国町が男性299.00と有意に高くなっています。

急性心筋梗塞は、竹富町が女性47.50と有意に低くなっています。

#### イ 地域保健

##### (ア) 健康診査の状況

当圏域における平成18年度の住民健診受診率は、35.5%です。40歳から75歳未満までの国保加入者の受診率は石垣市24.3%、竹富町51%、与那国町52%です。市町村国保の目標値は65%（平成24年）となっており、未受診者対策、特に受診率の低い40代の男性を中心に健診を受診してもらう対策が必要です。

##### (イ) メタボリック症候群の状況

平成18年度に3市町が実施した住民健診（国保加入者40～64歳）によると、メタボリック症候群が疑われる者や該当者を合わせた割合は石垣市が男性51%、女性21%、竹富町が男性27.7%、女性10.6%、与那国町が男性67%、女性27%でした。石垣市は、平成19年5月にメタボリック対策室を設け、住民の健康相談等に取り組んでいます。

##### (ロ) 歯周疾患の状況

石垣市の疾病別医療費の順位（平成14～18年）によると、糖尿病との関連も指摘されている歯の支持組織又は歯周疾患が全疾病中5位以内に近年入っており、歯科保健指導の取組みが望まれます。

##### (ハ) 喫煙の状況

平成17年に石垣市が1歳6か月乳幼児検診で実施した保護者に対する調査によると、喫煙率は父親が60.0%（県55.6%）、母親が8.0%（県9.4%）でした。

受動喫煙防止および禁煙指導が必要です。

#### ウ 職域保健

##### (ア) 健康診査の状況

平成18年度に八重山保健所が実施した健康診査の実施状況調査（対象：50人未満

事業所341か所、回収事業所113か所、回収率33.1%)によると、職場における健診の実施状況は113か所中83か所で実施率は73.5%でした。

また、歯科健診の実施状況は113か所中2か所で実施率は2%でした。

(イ)喫煙の状況

同調査による喫煙率は、男性が46.6% (1143人中533人)、女性が11.2% (552人中62人) でした。

**施 策**

●八重山保健所は、圏域内の関係機関と連携して、健診受診率の向上を目指します。また、肥満対策や喫煙対策を進めていきます。これまでに、八重山地区世界禁煙デー実行委員会を立ち上げ、取り組んできました。さらに、以下の施策に取り組んでいきます。

ア 保健所は、「八重山地区地域職域連携推進協議会」を年2回開催し、圏域内の健康課題について検討し、対策を立てていきます。

地域 (3市町国保と衛生部門)、職域 (各事業所、労働基準監督署や商工会など)、八重山地区医師会・八重山地区歯科医師会や健診機関等と連携を図っていきます。

イ 保健所において、圏域内の健診データの集約・分析・還元を進めていきます。

- ウ 保健所が進めていく具体的な活動 (ポピュレーションアプローチ) について
- ・敷地内禁煙施設の増加を目指します。(八重山地区防煙喫煙対策推進会議の開催)
  - ・カロリー表示をする飲食店の増加を目指します。
  - ・職場の健康づくり(1人の歩数を1日1000歩増やそう運動等)を働きかけていきます。
  - ・健康情報マップを作成し、関係機関に配布します。
  - ・糖尿病と関連の大きい歯周病予防のため、歯科検診を推奨していきます。

エ 保健所は、八重山地区医師会や八重山労働基準監督署等と連携し研修会等を実施していきます。

